

シーケンスのハンドウォーマーとスヌード

デザイン/オリムパスデザイン室

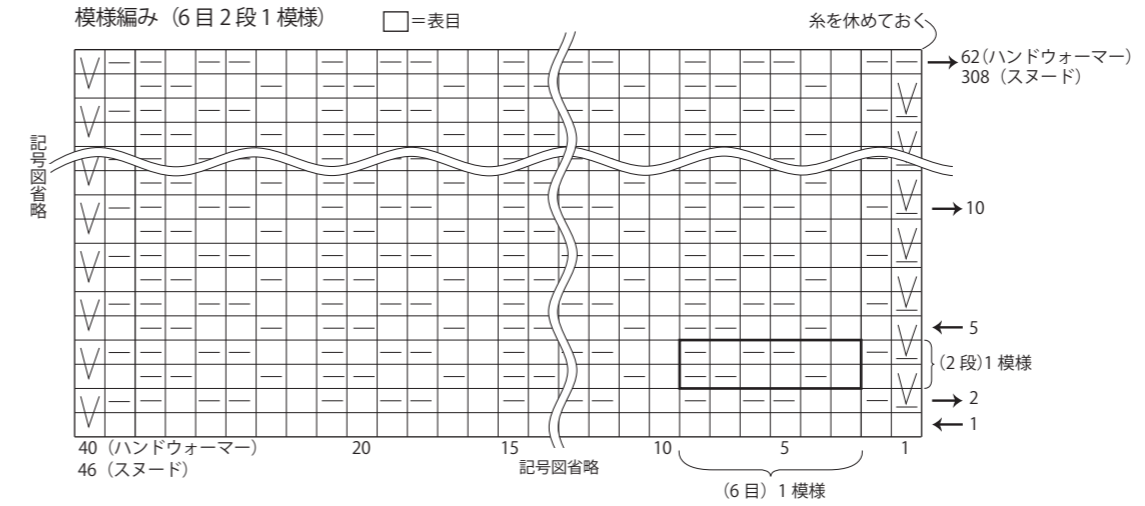
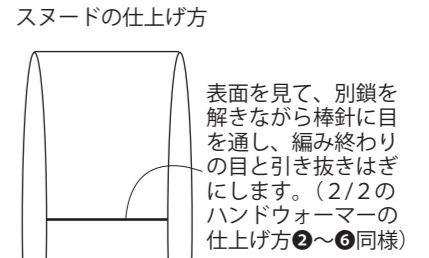
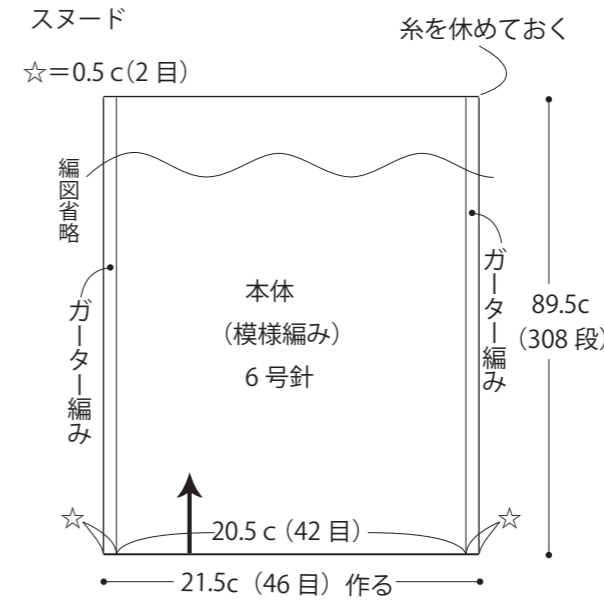
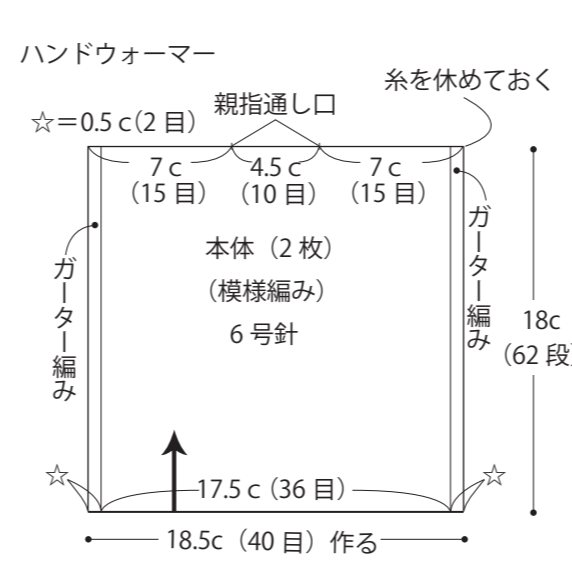
- 材 料/自然のつむぎ (50g玉巻)
 ハンドウォーマー クリムソン (3) 40g
 スヌード クリムソン (3) 105g 合計 145g=3玉
- 用 具/6号2本棒針、6/0号かぎ針
- ゲージ/模様編み 10cm平方 20.5目・34.5段 (6号棒針)
- サイズ/ハンドウォーマー 手のひら回り 18.5cm、長さ 18cm
 スヌード 首回り 89.5cm、丈 21.5cm
- 編み方要点



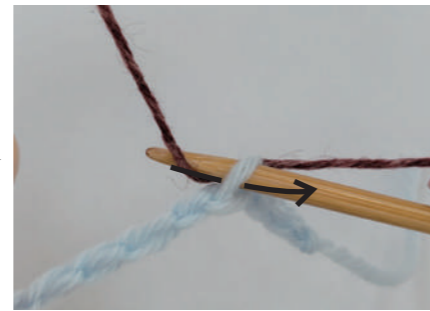
ハンドウォーマー
 本 体/別鎖の作り目で編み始め、模様編みで指定段数編みます。
 最後の目と糸は休めておきます。同じ物を2枚編みます。
 仕上げ方/作り目の別鎖を解きながら棒針に目を通します。
 編み終わりと編み始めを中表に合わせ、15目を引き抜きはぎ、
 続けて手前の10目を引き抜き止めにします。向こう側の10目は別糸を
 通し、休めておきます。棒針に残っている15目を引き抜きはぎにします。
 向こう側の休めている10目を棒針に通し、引き抜き止めにします。



スヌード
 本 体/別鎖の作り目で編み始め、模様編みで指定段数編みます。
 最後の目は休めておきます。
 仕上げ方/作り目の別鎖を解きながら棒針に目を通します。
 編み終わりと編み始めを中表に合わせ、引き抜きはぎにします。



編み始めの編み方



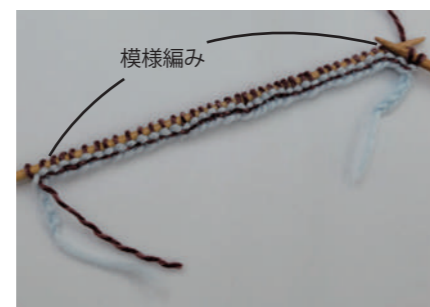
(1)別鎖を編みます。
 解けやすい別糸で編みます。
 別糸で鎖目を指定作り目数より多めに編みます。
 ここではハンドウォーマー作り目 (40目)+(6目)
 =(46目) 編んでいます。

(2)この作品では別鎖の編み始め側から、鎖の裏山に棒針を入れ、作品を編む糸を棒針に矢印の方向にかけます。

(3)手前に引き出します。(2)(3)を繰り返し1山から1目ずつ拾い、指定作り目数を拾います。残った別鎖はそのまま休めておきます。

(4)指定作り目数を拾ったところ。この段が1段めになります。

(5)編み始めの1目めはすべり目にします。糸を左針の後にし、表目を編む要領で右針を入れ、編まないで右針に移します。



(8)最後の2目は表目に編みます。
 編み始めはすべり目1目・表目1目を編み、「表目1目・裏目1目・表目2目・裏目2目」の6目を繰り返し、最後の2目は表目に編みます。表面、裏面とも同じ編み方で編みます。

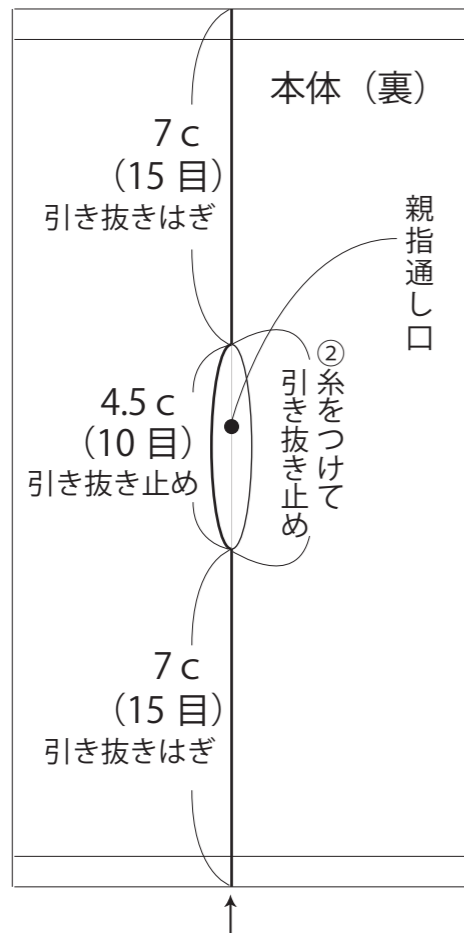


(6)右針に移したところ。次の目は普通に表目に編みます。

(7)ここから左針にある目の最後2目手前まで模様編みをくり返して編みます。

(9)20段まで編めたところ。表面、裏面とも同じ編み方なので編み図を見なくても簡単に編めます。

ハンドウォーマーの仕上げ方



①中表にして休めておいた糸で編み始めと編み終わりの15目を引き抜きはぎで合わせます。続けて手前側の10目を引き抜き止めにします。この10目が親指通し口になります。残りの15目を引き抜きはぎで合わせます。



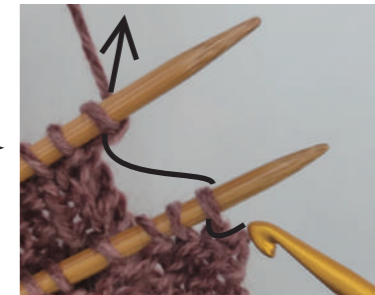
①62段編めたところ。最後の目は棒針に通したまま休めておきます。



②この作品では表面を見て、別鎖の編み終わりから鎖を解きながら棒針を矢印の方向に入れ、目を落とさない様に注意しながら棒針に通します。



③同様に全目棒針に通します。



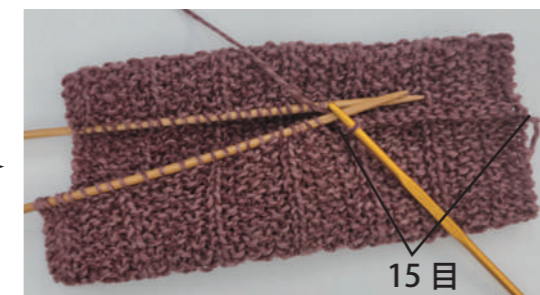
④編み始め側を手前、編み終わり側を向こう側にして中表に持ち、引き抜きはぎにします。手前と向こう側の目にかぎ針を矢印の方向に入れます。



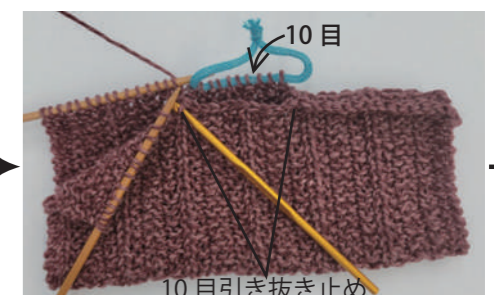
⑤矢印の方向に糸をかけます。



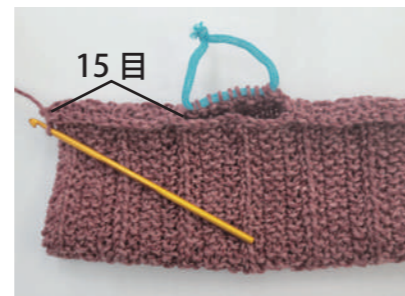
⑥2目を一度に引き抜きます。



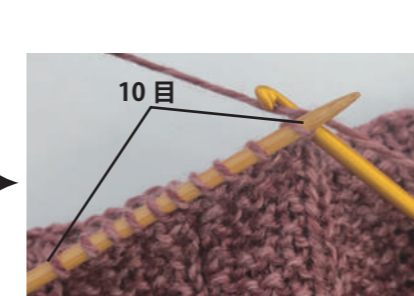
⑦15目はぎ合わせたところ。



⑧手前の10目を引き抜いて目を止めます。向こう側の10目は別糸に通しておきます。



⑨残りの15目を引き抜きはぎでつづけます。



⑩⑧で別糸に通した10目を棒針に通し、糸をつけて引き抜き止めにします。



⑪引き抜き止めができたところ。糸始末をして、表に返して完成です。

